

**KOKU
TOCHI**

KOKUGAKUIN UNIVERSITY
TOCHIGI Jr. HIGH SCHOOL

SCHOOL GUIDE **2022**

Challenge!

 國學院大學栃木中学校

次世代 リーダーを 育てる 学び。



次世代リーダーと なるために

【建学の精神】

本校は、國學院大學の附属校であり、國學院大學の建学の精神が、すなわち本校の建学の精神です。建学の精神というのは、学校が創られた目的や理念のことですが、その精神とは、「日本の文化や伝統・歴史を研究し、日本人としての良識や道徳心を養い育て、立派な日本人として生きていく」ことです。これを具体的に表したものが「たくましく 直く 明るく さわやかに」の校訓です。何事にも負けないたくましさ、そして素直で明るく、さわやかな心を持った人間であることが本校の目指している人間像なのです。

【求められる力】

今、世の中はさらにグローバル化やIT化が進み、人工知能の発達もめざましく、劇的な変化が予想されます。そうした不測の時代を生きていくために求められる力とは、思考力、判断力、表現力であると頻繁に言われており、「学び」の質の変化が求められています。そのため、本校でも、授業においてアクティブラーニング、探究学習、ICT教育を推し進め、その対策に余念がありません。特に授業や個人学習、そして調べ学習・プレゼンテーションなどにiPadを使用し、より発展的な「学び」を行っています。しかし、同時に、必死になってものを覚え、様々な知識を身につけることによってこそ、その土台を築けることも、また事実です。校内を見ても、生徒たちの中には、朝は始業一時間以上も前に登校し、教室などで学習し、また、放課後は教室等で教員に質問をしたり、個別指導を受けている様子もよく見られ、栃木駅前の学園教育センターでも遅くまで学習している生徒もいます。主体的にこつこつと努力することによってこそ、人は大きく成長し、夢は叶えられるのです。

【感動ある生活を】

人は、心を動かし、そして一歩踏み出す行動をとるのは、「やったー」というような感動を味わった時です。それは、海外研修、文化祭、体育祭などの学校行事や生徒会活動、部活動に全力で取り組んだ時にも生まれるものです。そのため学校は、様々な場・機会を提供します。志を同じくした仲間と共に頑張って何かを成し遂げた時、その達成感は素晴らしいものとなり、本当の喜び、感動が味わえるのです。それを再び味わおうとするならば、最終的に何事に対しても積極的に向かっていくようになるでしょう。学習はもとよりすべてのことに頑張る学校、それが本校なのです。

【人としての基本】

私が校内を歩いていると生徒たちから必ずと言ってよいほど、「おはようございます」「こんにちは」という挨拶をもらいます。こうした当たり前の挨拶や礼儀・作法は人と人がつながっていく社会においてとても重要なことです。本校が大切にしているあらゆる活動も、まずは最初に述べた建学の精神にある、人として、日本人としての基本を身につけた上にあるのです。まずは、しっかりと挨拶をすることから始め、人としての品性を備えた人になってください。そうした人としての基本ができてこそ学力も活きるものであると私たちは信じています。

【可能性に挑戦】

本校は、創立以来、「鍛える教育」を掲げています。特に「頭・心・体」の三つの力をバランス良く鍛えることを大切にしてきました。それは、皆さんには無限の可能性あることを信じているからなのです。自分をどう鍛えるかによって、何にでもなれます。そして、どのような人生でも歩んでいけます。ですから、皆さんが、自らの可能性に挑戦し、自分の持っている力を発揮させ、世の中に貢献する次世代のリーダーへと成長してほしいのです。

青木 一男 学校長



建学の精神

国体の講明
徳性の涵養

教育目標

國學院大學建学の精神に則り人格の陶冶に重きを置いて
理性と情操の豊かな視野の広い人間形成を目標とする。

教育理念

「頭之力」「心之力」「体之力」
三つの力をバランス良く鍛える教育

校訓

たくましく 直く
明るく さわやかに



國學院栃木で見つけた

見つけた! 自分が成長できるチャンス!

中学2年 生徒会本部書記 平本 結心さん
栃木大平西小卒

國栃中は自分を成長させてくれる機会がたくさんあります。私が生徒会本部で活動できるのも、生徒会への道に導いてくださった先生方がいたからです。生徒会は学校の中心というプレッシャーもありましたが、今では、生徒会本部に入っていることに誇りがあります。この機会を無駄にせず、一つひとつを大切に日々生活したいと思っています。

見つけた! iPadが貸与されて活用できる学校!

中学3年 生徒会本部副会長 久米 悠雅さん
結城城南小卒

國栃中では、1人1台iPadが貸与されています。疑問点をインターネットで検索したり、授業でWebテストを受けたりします。校外学習など行事の後は現地で撮った写真や得た情報をもとにプレゼンテーションを行います。自分で自由に作成することや、他の人の発表を見ることはとても面白いです。この環境で身につけた力を発揮して、IT企業を設立するのが将来の夢です。

見つけた! コロナ禍でも安心できる学校生活!

中学2年 生徒会本部会計 近藤 凜さん
栃木中央小卒

コロナ禍で入学した当時、不安でいっぱいでしたが、國栃中では先生方にはZoomを使ってオンラインで授業を配信したり、親身に質問に答えたりしていただきました。またグループ毎にクラスの友達と話すことができたので学校が再開された時に自然と仲良くなれました。今は生徒会本部で学校行事の運営にたずさわり、今度は自分自身が役に立てるように努力しています。

見つけた! 夢の実現を支えてくれる学校!

中学2年 生徒会本部副会長 高久 紫音さん
栃木第五小卒

英会話の授業で先生が海外の面白い出来事話すのを聞いて、海外に行きたくくなりました。國栃中ではイングリッシュスピーチコンテストやポキャラリーコンテストで表現力や知識量をきかせるのはもちろん、オーストラリア語学研修などで海外での貴重な体験ができます。私は将来通訳として世界の人々のかけ橋となるのが夢ですが、その実現を支えてくれるのが私たちの学校です。

My Dream

信頼される
薬剤師に
なりたい!



中学2年 大沼 葉菜さん
筑西大田小卒

職業を紹介する本を読んだことがきっかけで、強いあこがれを抱いたのが、薬剤師です。お年寄りや地域の方々に笑顔をし、信頼される仕事をしたいです。

My Dream

多くの患者さんを
助ける医師に
なりたい!



中学3年 八木沼 宥輝さん
日光大室小卒

膝の治療をしてくれた整形外科の先生にあこがれを抱き、医師になる夢をもちました。國栃中で多くを学び、学力を向上させて、多くの患者さんを助ける医師になれるように頑張ります。

My Dream

多くの言語を
あやつる翻訳家に
なりたい!



中学3年 川上 晃矢さん
小山大谷東小卒

幼いころから外国語に興味があり、多くの言語に対応できる翻訳家になることが夢です。國栃中でさまざまな知識を身につける中で、その思いは一層強くなりました。

こと

國學院栃木を卒業後、それぞれの世界でリーダーとして活躍する時が訪れることでしょう。そんな未来で、それぞれの本校での6年間が心の支えとなるはずです。一人ひとりがより良く生きるための、夢をかなえるための、社会に貢献するための「学び」がここにはあります。



見つけた!

**生きた知識、
体験が学べる学校!**

中学3年 生徒会本部副会長 曾川 智理さん
栃木第五小卒

國栃中にはさまざまな行事があり、普通の生活では得られない体験ができます。中学生だけではなく高校生と一緒に楽しむことや、外国の方々と学ぶことなどです。将来の夢は小学校教師になることです。この学校で学んだ知識や体験、考えたことをもとに、学校はとて楽しい場所であることを伝えられるようになりたいと思っています。

見つけた!

可能性が無限大な学校!

中学3年 生徒会本部長 舘野 愛依さん
小山豊田北小卒

昨年度はコロナ禍の影響で鎌倉への校外学習が中止となりました。しかし、日帰りを条件に行先からスケジュールまですべての計画を任せられるという素晴らしいチャンス을 いただき、那須烏山市でさまざまな体験をすることができました。「The Sky is the Limit!」、「可能性は無限大」です。私たちに多くのチャンスを示し、何事にも挑戦させてくれる学校です。

見つけた!

**専門分野をもった
先生方の宝庫!**

中学2年 生徒会本部会計 金子 昌弘さん
栃木第三小卒

将来の夢は医師です。苦しむ人を助け、社会貢献できる人間になりたいです。国内だけではなく海外でも活動したいので、得意な数学や理科だけではなく、英語や英会話の授業も頑張っています。國栃中にはさまざまな専門分野を持った先生がたくさんいらっしゃるの、積極的に知識を学び、夢の実現に向けて毎日努力しています。

My Dream

**理数系の教員に
なりたい!**



高校1年 山根 史也さん
栃木第三小卒

小学生の時から理数科目が大好きでした。國栃中での理科の実験がきっかけで将来は教員として生徒や児童に学ぶ楽しさを経験させたいと思っています。その日が来ることを願って一生懸命勉強します。

My Dream

**グローバル社会で
活躍したい!**



高校1年 符 文嘉さん
栃木大平中央小卒

幅広い知識と高い英語力を身につけて世界で活躍したいです。國栃中では、外国人講師による英会話授業、英語でのプレゼンテーション、イングリッシュスピーチコンテストなど楽しく学ぶことができます。

My Dream

**学ぶ楽しさを
伝える教員に
なりたい!**



高校2年 國府田 乃愛さん
筑西関城東小卒

いつも優しく熱心で、長所を伸ばし、短所を長所に変えてくれる國栃中の先生方にあこがれています。できないことができるようになる、そんな指導ができる教員になりたいです。

世界を舞台に活躍できる 次世代リーダーを育成

「キャリア教育」「英語教育」「理数教育」を教育の柱とし、「鍛える」教育を通して可能性にチャレンジする生徒を育てます。

中学校

Challenge1 キャリア教育

「人間関係形成能力」
「情報活用能力」
「意思決定能力」
「将来決定能力」
を身につける

▼
P06

Challenge2 英語教育

英語を通して
自分の考えや主張を
「発信」できる人材を
育てる

▼
P08

Challenge3 理数教育

「見て、聞いて、触れる」
ことにより深く考え
表現する力を養う

▼
P10

1年

4月	5月	6月	9月	11月	12月	3月
生徒研修	自然体験学習・発表会	芸術鑑賞・発表会	文化祭・体育祭	校外学習・発表会	日本文化理解	先輩招待進路説明会
P07	P11	P07	P07	P07	P07	P07

2年

5月	6月	7月	9月	9月	11月	1月
自然体験学習・発表会	芸術鑑賞・発表会	職場体験	文化祭・体育祭	日本文化理解	校外学習・発表会	立志式
P11	P07	P07	P07	P07	P07	P07

社会に貢献するための自己実現

11月	12月	3月	11月	12月	2月
〈通年〉 ●教科書「PROGRESS21」 P09 ●英語検定 P08 ●英会話教室 P09 ●ドイツ・アメリカ・ 東南アジア・韓国研修 P18~19	校外学習・発表会	ボキャブラリーコンテスト	〈通年〉 ●教科書「PROGRESS21」 ●英語検定 ●英会話教室 ●ドイツ・アメリカ・ 東南アジア・韓国研修	校外学習・発表会	ボキャブラリーコンテスト
	P07	P09		P07	P09
		3月			2月
		イングリッシュ スピーチコンテスト			イングリッシュ スピーチコンテスト
		P09			P09

異文化コミュニケーション

5月	7月	8月	5月	7月	8月
自然体験学習・発表会	理科研究	科学の甲子園ジュニア	自然体験学習・発表会	理科研究	科学の甲子園ジュニア
P11	P10	P10	P11	P10	P10
			〈通年〉 ●2時限連続の さまざまな理科実験 P11 ●数学検定・理科検定 P11		〈通年〉 ●2時限連続の さまざまな理科実験 ●数学検定・理科検定

科学リテラシーの向上



3年

3月

先輩招待進路説明会

P07

5月

自然体験学習・発表会

P11

6月

芸術鑑賞・発表会

P07

6月

日本文化理解

P07

9月

文化祭・体育祭

P07

10月

高大連携授業

P07

11月

校外学習・発表会

P07

12月

税教室

P07

2月~3月

オーストラリアホームステイ語学研修

P18

〈通年〉

- 教科書「PROGRESS21」
- 英語検定
- 英会話教室
- ドイツ・アメリカ・東南アジア・韓国研修

11月

校外学習・発表会

P07

12月

ボキャブラリーコンテスト

P09

5月

自然体験学習・発表会

P11

7月

理科研究

P10

〈通年〉

- 2時限連続のさまざまな理科実験
- 数学検定・理科検定

高等学校での学び

- 学力向上 一人ひとりの可能性を最大限に引き出す
- キャリア教育 「なぜ学ぶのか」を考えさせ探究心を刺激する
- 国際理解 国際舞台で日本の文化に誇りを持つ
- 感動体験 豊かな人間性を育てる

次世代リーダー！進路実現

Challenge1

キャリア教育 社会に貢献するための自己実現



Find your future!

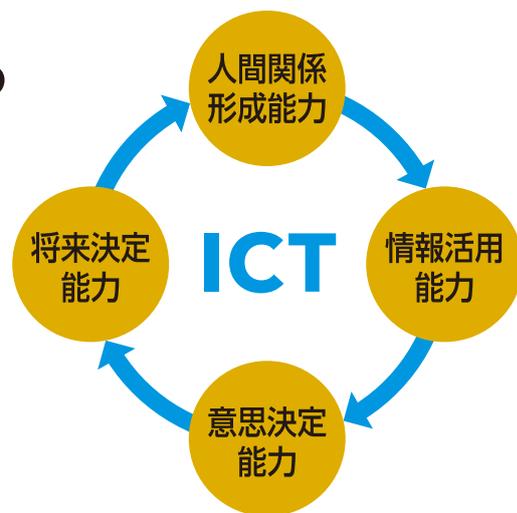
ここに、君の未来がある

ICT活用で4つの力を身につける

本校では6年間を通し、第1ステージ(中1・2)で「仲間を知る・自分を知る」、第2ステージ(中3・高1)で「自分を知る・社会を知る」、第3ステージ(高2・3)で「社会を知る・世界を知る」といったステップを踏みながら進路実現に向かいます。

その中で今、中高生に求められる4つの力である「人間関係形成能力」「情報活用能力」「意思決定能力」「将来決定能力」を身につけるために、本校ではさまざまな機会をとらえてICTをふんだんに活用しながら、探究的な学びを取り入れています。その中で自ら課題を発見し、仲間と協働しながら解決しようとする姿勢を養い、主体的な進路の選択・実現に導きます。本校では、将来「次世代リーダー」として活躍するために必要な学びがさまざまな場面で展開されているのです。

ICT(情報通信技術)
Information and Communication Technology



行事の効果的な
実施

主体的・能動的な
進路の選択・実現

社会に貢献

次世代
リーダー

思考力・発信力を育てる校外学習 ～課題を見つけ協働で解決する～



①事前学習

体験型行事は①事前学習 ②現地での体験 ③事後学習のステップを踏むことで、より意義のある活動になります。例えば校外学習では、事前に見学地の調査やルートの検索を行うことで、現地ではスムーズで、より内容の深い見学が可能となります。より深く見学できているので、事後学習での



②現地での体験



③事後学習(プレゼンテーション)

まとめやプレゼンテーションの内容がさらに充実したものになります。本校ではここでもタブレットPCを活用し、検索や現地での記録、プレゼンテーション作成など、思考力・表現力の向上に役立っています。この他の校外行事でも同様に進め、英語でのプレゼンテーションを行うこともあります。



生徒研修

本校での学習法や生活の基本を身につけ、6年間の学校生活の土台を作ります。



芸術鑑賞(能・狂言教室など)

本物を見ることで、豊かな感性を磨きます。



先輩招待進路説明会

進路実現を果たした卒業生や先輩の話聞き、進路実現に活かします。



職場体験

働くことの意味、社会への貢献について考え、主体的な学びへと導く貴重な体験です。



税教室

公民の授業と連動し、税務署の方から実際の税の納め方、使われ方を学びます。



立志式

今までの振り返り、これからの人生を考える伝統行事です。保護者の前で将来の目標を語ります。



日本文化理解

茶道教室、校外学習、伝統楽器の体験、芸術鑑賞を通して世界へ日本文化を発信できる人材を育てます。



國學院祭 (文化祭・体育祭)

学校全体を縦割りにして先輩後輩が協力しながら作品を作成します。合唱では各学年が工夫を凝らして行います。協働しながら組織として動く力を身につけます。3年生最後の公演が見ものです。体育祭でも中学独自の競技が見られます。仲間と共に汗を流す姿に拍手喝采です。





Be together as one!

Communicate with the global society

真のグローバル人材を育てる

グローバル社会を生きるために、コミュニケーションツールとしての「英語」をしっかり学ぶことは、とても大切なことです。しかし最も重要なのは自分の「考え」や「主張」、すなわちコミュニケーションの中身を作り出せるということです。そのためにはさまざまな知識や教養が必要です。すなわち多くの語彙を習得し、多岐にわたる話題や文化に精通することが必要なのです。ネイティブスピーカーによる充実した英会話の授業でスピーキング力を鍛えるとともに、他教科で学んだことやさまざまなテーマの英文を読むことなどから自己の考えを英語で発信できる力を養います。

教科書・課題・テストを通しての基礎・基本の徹底
単語・熟語・英文法習得、英検上位級取得



4技能活用 ①英会話 ②校内・校外スピーチコンテスト
③タブレットPC使用のライティング ④海外研修

英会話の授業、スピーチコンテスト、英検の面接練習や英作文添削などを通して国際社会で通用する自己表現力を身につけます。

学年・レベルに応じて体系的に学び、高い英語力をつける

ステージ	第1ステージ		第2ステージ		第3ステージ	
	PROGRESS IN ENGLISH21 BOOK 1,2を用いて、基本的な語彙・文法を習得し、4技能の土台を築きます。またスピーチコンテスト等のイベントも通して、楽しみながら英語学習を進め、英検3級取得をめざします。	中学卒業時にオーストラリアホームステイ語学研修に参加し、13日間生徒一人でホームステイをします。3年間で培った英語力を試す集大成です。先取り教育のメリットをいかして、英検準2級～2級の取得をめざします。	現役合格をめざして、語彙・文法・構文の反復練習を繰り返すことで基礎力を高め、さまざまなジャンルの長文読解力や英作文力・リスニング力を身につけます。英語力の向上は大学合格にもつながります。			
学年	中1	中2	中3	高1	高2	高3
英語科目時間数(英語週6時間)	●オーストラリアホームステイ語学研修 ●台湾修学旅行					
語彙	E-room 英会話教室 ドイツ・アメリカ・東南アジア・韓国研修(希望者) イングリッシュ スピーチコンテスト			中学3年間で1,600語 大学受験期で4,000語		
英検	4級以上	英検3級	英検準2級	英検2級	英検2級	



ハンス・リントカパー先生 デヴィン・ケルソウ先生 ジョージ・ファウラー先生

3人の外国人専任講師



ボキャブラリーコンテスト

中学3年間で1,600語、大学受験期で4,000語の習得をめざします。



イングリッシュスピーチコンテスト

1年生はレシテーションで参加し、2年生は自分の意見を英語でスピーチします。スキットでは身体全体を使った英語表現に挑戦します。



昼休み英会話レッスン

オーストラリア語学研修前にはネイティブの先生と昼食をとりながら、より積極的に英語で会話する姿勢を作ります。



教育センター英会話教室

初級・中級・上級の3段階に分けて、習熟度に応じた英会話教室が開かれています。



教科書「PROGRESS21」

「PROGRESS21」を用いた授業を中心に、「話す、聞く、読む、書く」の4技能を習得します。



ライティング指導

タブレットPCとプロジェクターを活用した英作文添削にも、積極的に取り組んでいます。



上級生の英検面接指導

ネイティブの先生や英検上級取得を果たした先輩から、面接上のアドバイスを受けることができます。

Challenge3

理数教育 科学リテラシーの向上



Promoting science literacy!

深く楽しく学び考える科学

探究的な姿勢を育むために

探究に必要な「考える力」は、実験や観察などを通してさまざまな事象を実際に「見て、聞いて、触れる」ことで身につくものです。疑問を持ったり、想像力を働かせたりするのも本物に触れてこそ、より主体的なものとなるのです。日常の授業でも多くの実験を経験できる環境を整えています。さらに自然体験学習や博物館見学、数々の講演会といった学校行事においても科学リテラシーを向上させながら探究的な姿勢を身につけられる機会がたくさんあります。

実際の授業でも、ICTを活用することにより個々の能力に応じた問題や課題に取り組める環境が整っており、より積極的に充実した学びが展開されています。

幅広い知識を土台に、より深く考え表現する学習活動

さまざまな実験を通して観察・考察した研究を発表する場がたくさんあります。その経験が生徒の心を豊かにし、次のチャレンジへとつながります。



栃木県理科研究発表会
最優秀賞『建物を揺れにくくするためには?』
寺井健人さん



科学の甲子園ジュニア



科学の甲子園ジュニアに出場して

高校1年 宇賀神 茜さん
鹿沼みどりが丘小卒

自分で数学の教科書を進めたり、出場者とアイデアを出し合ったりして、精いっぱい準備をしましたが、本番では問題が難しく「これを解ける人がいるんだ」と世界の広さを思い知らされました。次は、さらに実力をつけて本選に出場したいです。



■ 自然体験学習

赤城・那須甲子・奥日光・尾瀬などで自然を体感しながら探究学習に取り組みます。仲間と協働する中で、リーダーとしての資質も育みます。

■ さまざまな理科実験 2時限連続の実験で考察まで行います。



【化学電池の実験】



【腎臓の解剖】



【小さな生き物の観察】



【地層の観察】



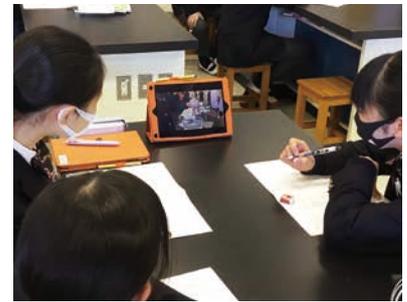
【化合物の分解】



【地層の中の化石の調査】

■ タブレットPCによる振り返り

動画や写真データをもとに、実験や観察の振り返りを行い、論理的な考え方を養います。



■ 学び合う数学演習

生徒が協働することで、新たな気づきや学びに目覚めます。



■ 数学検定・理科検定

理数学習について客観的な視点から実力をはかるとともに、技能や学習方法の向上をめざします。

活躍する先輩たち

本校で学んだ多くの先輩たちが医師として活躍しています。



自治医科大学 医学部医学科
五家 里栄さん(3期生 栗橋西小卒)



獨協医科大学 医学部医学科
千葉 矩史さん(7期生 下野古山小卒)



新潟大学 医学部医学科
森本 美希さん(12期生 栃木中央小卒)

【医学部医学科合格実績】

金沢大学、新潟大学、佐賀大学、
防衛医科大学校、自治医科大学、
東京医科大学、日本医科大学、
日本大学、獨協医科大学、
東京女子医科大学、東海大学、
東京慈恵会医科大学、帝京大学、
聖マリアンナ医科大学、埼玉医科大学
など



学力向上プログラム

学び合う授業

生徒が互いに刺激し合い協働して問題に取り組むことで、より多くの知識を習得し、理解を深められる授業を行います。問題を出し合ったり、得意なことを教え合ったり、試験の予想問題を出し合ったりと、さまざまな方法をとっていますが、これによって教員が教え込む以上の効果を上げています。

習熟度別授業

「わかるまで学習すること」「より力をつける」ために、定期試験などで到達レベルを確認し、その都度、習熟度別編成を行って、全員ができるようになるまで効果的な指導を行います。編成は1年生の1学期より始め、高校でも同様に行われています。

自学自習の徹底

中学校・高校とも職員室の内外、さらに栃木駅前教育センターに自習スペース・自習コーナーを設けて、生徒の質問にいつでも答えられるようにしています。これらの学習の様子は中学校では生活日誌の「あすなる」、高校では「自学自習の記録」に記録され、担任の指導に役立っています。

サマースクール 長期休暇講習

夏期休暇中に3泊4日で行われるサマースクールのほか、長期休暇にはそれぞれ特別講習が行われ、5教科での補強プログラム、上位者対象の強化プログラムに取り組みます。高校1・2年生は国語・数学・英語を中心とした基礎力・実力養成、3年生は大学入試問題を主とした演習形式での各教科の講座が開かれます。

先取り教育～学力向上に向けて～ 高い実力をつけて次のステージへ

先取り教育によって、国語・数学・英語・理科では中学3年生で高校の領域に入り、高い実力をつけて高校生活をスタートします。6年間一貫教育の大きなアドバンテージはここにあります。これによって高校3年次には大学受験の準備に専念でき、毎年国立大学や難関私立大学に生徒が現役で合格しているのです。また、努力を重ねる生徒のそばには教員が常に寄り添い、見守り、学力から日常生活まで把握して、一人ひとりの学力向上を助けます。

上位者指導～難関大学現役合格力の向上～

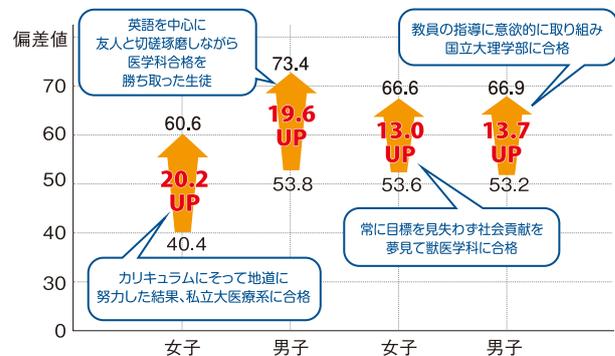
上位者には基礎力定着の確認のために標準レベル問題、応用力養成のために上級レベル問題を特別に取り組ませ、特に高校レベル問題などの個人添削を行って実力の錬成をねらいます。これは高校でも継続され、難関国立・私立大学および医歯薬獣医系学部をターゲットにした講習が行われます。ハイレベルな雰囲気の中で切磋琢磨し、合格力はさらに上がります。

■上位者指導の一例 中学2年数学

中学全国レベル模試、高校1年I・Aの青チャートの添削指導など



■中学1年から高校3年までの成績上昇の理由



栃木駅前教育センターでの自習

中高6年間一貫コースのカリキュラム(現行)

STAGE 1

これからの「学び」に必要な観察・探究力、問題発見能力、論理的思考力、コミュニケーション・プレゼンテーション能力、理数系能力の5つの能力をバランスよく育成し、基礎学力を完成する。

STAGE 2

	中1	中2	中3
目標	〈基礎学力の完成〉 中学の学習内容・基礎学力養成期		〈進路意識の確立〉
国語	中1国語	中2国語	中3国語 国語総合(現代文) 国語総合(古典)
数学	中1数学 1次不等式(高校)	中2数学	中3数学 中学総復習
英語※1	中1英語+英会話	中2英語+英会話	中3英語+英会話 英語表現 I
理科	中1理科	中2理科 恒常性(高校)	中3理科 遺伝子(高校)
社会	中学地理	中学歴史	中学公民
上位者指導	習熟度別クラス・上級レベル特別課題・個人添削		

※1：高校1年では英会話を総合学習の時間で教養講座として実施

主要5教科指導のPOINT

国語

読解力・思考力・表現力の向上を

現代から古典に至るさまざまなジャンルの文章を読み、論理展開や心情の微妙な変化を整理しながら、正確な読解力とあらゆる場面に対応できる思考力を高め、工夫のある豊かな表現力を養います。そのため授業では漢字や語句、文法等の習得を徹底して行い、読解の基礎となる語彙を適切に活用できるようにします。また、グループでの学習を通して、意見を交換、評価し合うことで、個々の物の見方や考え方の幅を広げていきます。

数学

論理的に「考える力」「表現する力」

実生活にひそむ数学の活用に関心をもち、「なぜそうなの?」という疑問から、数学への関心が生まれます。それが「知りたい!」というエネルギーに変わります。本校の授業では、思考力・読解力・計算力など幅広い観点から、問題解決に向けて徹底的に「考える力」を育てています。また、グループ活動を通して学び合いながら、的確かつ簡潔に自分の考えを伝える「表現する力」も大切にして、数学の総合的な学力向上を目標としています。

英語

4技能の習得こそ大切なスキル

これからの社会において、英語はコミュニケーションツールとして一層重要な役割を果たします。「話す、聞く、読む、書く」の4技能の習得が不可欠であり、本校ではこれらの力をバランス良く身につける授業を行っています。少人数制の英会話授業を毎週1時間設けて、特に「話す、聞く」の活動を積極的に取り入れています。また、自分の生活について日記をつけたり、環境などの時事問題に関する自己の考えを英語で書き、発表に挑戦するなど、自己発信型の人材育成を目指しています。

理科

自ら探究し表現できる人に

自然の中で見られる生物や物体、現象を観察していく中で、疑問を持つことを大切にします。その疑問をどのように解決するのかを、グループで意見を出し合っって実験計画を考え、結果をまとめて、そこからどんなことがわかるのかを発表します。このような探究実験を繰り返し、主体的で見通しを持った観察・実験の方法を習得し、科学的に考察する力を養っていきます。

社会

考える力を育てるために

中学校で学びは「知識」の蓄積から「考える力」を育てることに向かっています。社会科では、生徒が授業で得た「知識」をもとに、「なぜこの出来事がこの時代に起きたのか」「この出来事がその後の社会にどのような影響を与えたのか」といった課題に対して、自分たちの答えを見つけていることを大きな目標としています。

令和3年度 教育課程表(中学校)

(授業時数)

教科	学年	1年			2年			3年			合計	一般公立 中学校
		1	2	3	1	2	3	1	2	3		
国語	5	5	5	5	15	11						
社会	3	3	3	4	10	10						
数学	6	6	6	6	18	11						
理科	5	5	5	5	15	11						
音楽	1.3	1	1	1	3.3	3.3						
美術	1.3	1	1	1	3.3	3.3						
保健体育	3	3	3	3	9	9						
技術家庭	2	2	1	5	5	5						
外国語	6	6	6	18	12							
道徳	1	1	1	3	3							
特別活動	1	1	1	3	3							
総合的な学習	1.4	2	2	5.4	5.4							
合計		36	36	36	108 (国学院)	87 (一般公立)						

令和3年度 教育課程表(高等学校)

※主要教科のみ掲載

教科	科目	標準単位	1年			2年			3年		
			理	文	理	文	理	文	理	文	
国語	国語総合	4	5								
	現代文B	4		2	3	2	3				
	古典B	4		3	3	3	3				
地理・歴史	世界史A	2	2								
	世界史B	4			(3)					(5)	
	日本史A	2	2								
	日本史B	4			(3)					(5)	
	地理B	4		2			2				
公民	現代社会	2		2							
	倫理	2			2						
数学	政治・経済	2								3	
	数学I	3	4								
	数学II	4		4	4						
	数学III	5					5				
	数学A	2	2								
	数学B	2		2	2						
理科	数学演習						2	(7)		5	
	物理基礎	2	2								
	物理	4		(3)				(3)			
	化学基礎	2		3	(3)						
	化学	4						5			
	生物基礎	2	2								
	生物	4		(3)				(3)			
地学基礎	2			(3)							
英語	理科演習									3	
	コミュニケーション英語I	3	4								
	コミュニケーション英語II	4		4	4						
	コミュニケーション英語III	4						4	4		
	英語表現I	2	2					2	2		
	英語表現II	4		2	2	2	2	2	2		
計			25	27	26	28	28				

考え方や生き方、社会問題にも目を向け、主体的な思考力・行動力を養うことで自主自立への転換をはかる。本格的に進路研究を開始して、理系・文系の適性を意識しながら、進路意識を育む。

STAGE 3

社会に貢献する将来像を描きながら、理系・文系を選択する。受験に直結した学力向上プログラムにより難関大学に向けて、現役合格力の完成をはかる。

高1

高2

高3

高校の学習内容・応用力発展期

〈現役合格力の完成〉 現役合格力の完成・実戦力錬成期

		現代文B		大学入試問題演習	
		古典B		大学入試問題演習	
数学I	数学I+A	数学II+B		理系	数学III
				文系	大学入試問題演習
		コミュニケーション英語I	コミュニケーション英語II	コミュニケーション英語III	
				英語表現II	
		物理基礎+生物基礎		理系	化学基礎・化学+物理or生物
				文系	化学基礎or地学基礎
		世界史A+日本史A		理系	地理B+現代社会
				文系	世界史Bor日本史B+倫理
				地理B	
				世界史Bor日本史B+政治・経済	

中高一貫卒業生(令和2年度)からのメッセージ



東北大学

理学部 物理学科

菊地 陸さん(栃木第五小卒)

将来への一步を踏み出せる学校

先生方の丁寧な指導や行事を通して学力向上のみならず、これから必要な能力や「将来への一步」を踏み出すための力を養うことができました。オーストラリア語学研修では英語力の未熟さを痛感しましたが、ホストファミリーから会話力の向上をほめられたときはうれしかったです。中学校で培った力は高校でも活かされました。また6年間過ごした仲間から受けたさまざまな刺激はこれからの人生でも役に立つことでしょう。



山梨大学

生命環境学部 生命工学科

五月女 友亮さん(栃木合戦場小卒)

コロナ禍でも対応できる受験環境

サマースクールでは豊富な学習時間と恵まれた環境の中で、勉強に前向きになることができました。また、授業だけではなく、さまざまな形で語りかける面白く親身な先生方、自分を受け入れてくれた多くの優しい仲間のおかげで学校生活を快適に送ることができました。タブレットPCを使って学習活動に取り組んだことも良かったです。コロナ禍での受験が無事成功したのはこのような環境があったからこそです。



上智大学

文学部 新聞学科

森蔭 樹杏さん(幸手さくら小卒)

自分らしく目標を達成できる場所

自分の目標を発見し、達成へと導いてくれる学校です。多くの行事、特に英語に触れる行事を通して新たな視点、発想を得て世界にメッセージを発信する夢を持ちました。いつでも時間を作ってくれる先生方からは、自分らしく生きるための、そして夢を達成するための多くのヒントを得ることができました。行事と授業、そして多くの仲間がいたこの環境で過ごせたことで、自分の可能性をつかめたことが一生の宝物です。



同志社大学

文化情報学部 文化情報学科

山根 拓也さん(栃木第三小卒)

自分が大きく成長できる学校

自然体験学習や國學院祭などの行事、授業を通して、仲間とお互いに高めあい、協調性を育み、そして自分自身を成長させることができました。オーストラリア語学研修では英語力のみならず異文化交流を通して新しい考え方も身につけられました。また将来を考えるきっかけにもめぐり会えました。手厚い先生方の指導によって学力も伸びました。この6年間で、夢を実現できる、結果を残せる自分に成長できたと考えています。



東京理科大学

経営学部 国際デザイン経営学科

内山 敬裕さん(鹿沼東小卒)

部活動でのかけがえない仲間との友情

さまざまな行事で主体性や協調性、将来に必要なスキルを学んだ中学・高校時代でした。また6年間を通してラグビー部に所属し、文武両道を果たしたことも大きな誇りです。練習が休みの時は仲間と教育センターで勉強しました。勉強時間が制限されているからこそ、効率よく集中して学習することを身につけました。けがや成績が伸びず、本当につらい時に部活動での仲間からの励ましがあったので、今の自分がいます。



國學院大學

経済学部 経済学科

渡辺 新菜さん(鹿沼南摩小卒)

豊かな人間形成ができました

授業での小テスト、長期休暇中の講習、さまざまな学習カリキュラムで勉強する習慣を身につけることができました。数多くの学校行事やプレゼンテーションを通して、得意なことが多くなり、人前に出ることが苦手な私が大きく変わることができました。自主性が養われてできることが増え、積極性ができたことで学校生活がより実のあるものになり、将来に向けてより豊かな人間性が形成できました。

大学合格実績

大学進学に信頼の実績

予習・授業・復習といった学習サイクルと夢の実現に向かう意思を早期に確立し、大学入試に対する実戦力を身につけることが「先取り教育」の最大のメリットです。

国公立大学

東京大学	電気通信大学	弘前大学	都留文科大学
大阪大学	横浜国立大学	秋田大学	埼玉県立大学
九州大学	神戸大学	山形大学	福島県立医科大学
東北大学	千葉大学	岩手大学	静岡県立大学
北海道大学	広島大学	福島大学	神戸市立外国語大学
金沢大学(医)	静岡大学	大阪教育大学	愛知県立大学
新潟大学(医)	富山大学(薬)	鹿児島大学	兵庫県立大学
佐賀大学(医)	奈良女子大学		
東京工業大学	埼玉大学	東京都立大学	防衛医科大学校(医)
東京農工大学	宇都宮大学	横浜市立大学	防衛大学校
お茶の水女子大学	群馬大学	国際教養大学	航空保安大学校
筑波大学	茨城大学	高崎経済大学	海上保安大学校
東京外国語大学	山梨大学	群馬県立女子大学	など
東京学芸大学	信州大学	前橋工科大学	

大学進学バックアップ体制

第1・3・5土曜日に授業を行うほか、放課後や長期休暇中に特別講習を実施することで学習時間を確保しています。また、栃木駅前の学園教育センターでは、生徒が下校後の時間を有効活用し、自学自習に励んでいます。さらに高校の進学指導室を積極的に利用した進路探究では、担当の教員からの確かなアドバイスを受けることができます。



私立大学

早稲田大学	東京医科大学(医)	埼玉医科大学(医)	星薬科大学(薬)	関西学院大学	東京女子大学
慶應義塾大学	日本医科大学(医)	金沢医科大学(医)	東邦大学(薬)	同志社大学	日本女子大学
上智大学	日本大学(医)	北里大学(医・獣)	共立薬科大学(薬)	立命館大学	聖心女子大学
東京理科大学(理・理工・薬)	獨協医科大学(医)	帝京大学(医・薬)	国際医療福祉大学(薬)	関西外語大学	学習院女子大学
学習院大学	自治医科大学(医)	昭和大(医・歯・薬)	成城大学	芝浦工業大学	女子栄養大学
明治大学	東海大学(医)	鶴見大学(歯)	成城大学	東京都立大学	フェリス女子大学
青山学院大学	東京女子医科大学(医)	岩手医科大学(医・歯・薬)	獨協大学	工学院大学	東洋大学
立教大学	東京慈恵会医科大学(医)	東京薬科大学(薬)	明治学院大学	東京電機大学	駒澤大学
中央大学	聖マリアンナ医科大学(医)	明治薬科大学(薬)	武蔵大学	順天堂大学	専修大学
法政大学	杏林大学(医)	昭和薬科大学(薬)	神奈川大学	津田塾大学	日本大学
					など

国公立大学

38名合格

早慶上理
G-MARCH・関関同立

47名合格

医歯薬獣医系

55名合格

國學院大學

42名合格

※数字は過去5年間

入学者出身小学校

【栃木県】

栃木市 栃木中央/栃木第三/栃木第四/栃木第五/南/大宮南/大宮北/吹上/千塚/皆川城東/寺尾/国府南/国府北/合戦場/家中/赤津/大平東/大平南/大平西/大平中央/藤岡/部屋/赤麻/三嶋/西方/真名子/静和/小野寺南/小野寺北/岩舟 壬生町 壬生/壬生東/睦/稲葉/壬生北/安塚 下野市 石橋/古山/国分寺/国分寺西/国分寺東/吉田西/祇園/緑 野木町 友沼/野木/佐川野/南赤塚/新橋 小山市 小山第一/小山第二/小山第三/小山城南/旭/小山城北/若木/小山城東/大谷東/大谷北/間々田/乙女/網戸/豊田南/豊田北/穂積/中/羽川/絹義務教育/萱橋/東城南 佐野市 佐野/天明/植野/界/犬伏/城北/葛生/田沼/吉水 足利市 桜/毛野南/山辺/御厨/

青葉/葉鹿 宇都宮市 中央/東/西/西原/昭和/泉が丘/緑が丘/御幸/明保/宝木/平石北/豊郷中央/雀宮東/御幸が原/五代/姿川中央/姿川第一/新田/上戸祭/宮の原/陽南/緑が丘 鹿沼市 中央/東/西/北/菊沢東/津田/さつきが丘/みどりが丘/北押原/加園/西大芦/南摩/上南摩/楡木/永野/清洲第一 上三川町 上三川/明治南/明治 日光市 今市/今市第二/今市第三/南原/落合東/落合西/小百/大沢/大室/猪倉/日光/野口/中宮祠/小来川/安良沢/鬼怒川/下原/大桑/足尾 益子町 七井 真岡市 久下田/亀山/長沼 那須烏山市 境 那須塩原市 波立/高林/大原間 高根沢町 阿久津

【埼玉県】

さいたま市 岩槻/大宮西/美園 春日部市 内牧/粕壁/緑/武里/備後/正善/幸松/武里西/上沖/立野/藤塚/小淵/桜川/南

桜井 加須市 加須/三保/水深/花崎北/北川辺西/北川辺東/大利根/大利根東/礼羽 羽生市 須影/手子林 越谷市 越ヶ谷/桜井/桜井南/出羽/新方/大袋北/蒲生第二/明正/花田/平方/弥栄/城ノ上/大相模 草加市 草加/松原/西町/八幡/新栄 久喜市 久喜/久喜東/本町/青葉/青毛/久喜北/栗橋/栗橋西/栗橋南/桜田/砂原/上内/東鷲宮/太田 蓮田市 蓮田北/蓮田南/黒浜 幸手市 幸手/行幸/上高野/権現堂川/八代/さくら/吉田/長倉 宮代町 百間/笠原 白岡市 菁莪/南/西 杉戸町 杉戸/杉戸第二/西/高野台/泉 杉戸市 北谷 松伏町 松伏

【茨城県】

古河市 古河第一/古河第二/古河第三/古河第四/古河第六/古河第七/下辺見/上大野/小堤/中央/水海/八俣/諸川/名崎/大和田/駒込 筑西市 下館/川島/養

蚕/五所/新治/関城西/関城東/大村/大田/小栗 結城市 結城/結城西/城南/絹川/江川南/山川/上山川/城西 桜川市 谷貝/岩瀬/羽黒 境町 境/静 五霞町 五霞西/五霞東 八千代町 西豊田

【群馬県】

板倉町 西/東/南/北 館林市 第一/第二/第四/第五/第九/第十 桐生市 新里東 伊勢崎市 宮郷第二 前橋市 桃井

【千葉県】

野田市 川間/木間ヶ瀬/二川/尾崎

【東京都】

目黒区 東山 足立区 鹿浜第一 杉並区 浜田山/方南 中央区 日本橋

【海外】

タイ 泰日協会学校 中国 上海日本人学校 韓国 ソウル日本人学校 アメリカ ケンタッキー 現地校

心に残る6年間



■中学生の行事 ■高校生の行事

4
April

入学式／1学期始業式／太平山神社参拝
課題試験／第1回学力推移調査
3年全国学力学習状況調査／1年生徒研修
生徒総会／情報モラル講演会
避難訓練(地震対策)

入学式／1学期始業式
太平山神社参拝／1年生徒研修

10
October

創立記念講演会／創立記念式典
授業参観／父母懇談会
2学期中間試験
生徒会役員立ち会い演説会・選挙
中学総合学力調査

創立記念講演会／創立記念式典
2学期中間試験／人権教育

5
May

授業参観／父母懇談会
1学期中間試験
避難訓練(不審者対策)
自然体験学習

授業参観／父母懇談会
1学期中間試験
1年情報モラル講演会／校内競技大会



11
November

校外学習
全校マラソン大会

生徒会役員立ち会い演説会・選挙
全校マラソン大会
2年探究学習発表会

6
June

第1回校内実力試験
芸術鑑賞
佐々木周二先生生誕の日

生徒総会／2年芸術鑑賞
3年第1回校内模試／GTEC
第1回進路希望調査／2・3年大学出張講義

12
December

2学期期末試験
3年税教室
ポキャブラリーコンテスト
2学期終業式／冬期講習

2学期期末試験／GTEC
三者面談／2学期終業式
冬期講習



7
July

1学期期末試験
奉仕活動／三者面談／1学期終業式
2年職場体験／前期夏期講習
サマースクール

1学期期末試験
三者面談／1学期終業式
前期夏期講習／サマースクール

1
January

3学期始業式
百人一首カルタ大会
2年立志式／第3回学力推移調査

3学期始業式／1・2年校内学力試験
1年百人一首カルタ大会／3年校長講話
3年国公立大二次・私大対策講座

8
August

後期夏期講習
2学期始業式
第2回学力推移調査

後期夏期講習
3年先輩招待進路説明会／2学期始業式
3年第2回校内模試

2
February

1・2年イングリッシュスピーチコンテスト
3年オーストラリアホームステイ語学研修

1年探究学習発表会
予餞会



9
September

國學院祭
(文化祭・体育祭)

國學院祭
(文化祭・体育祭)
3年第1回国大模試
3年第2回国大模試
第2回進路希望調査



3
March

3学期期末試験／卒業式
奉仕活動／3学期終業式
先輩招待進路説明会
春期講習

卒業式／3学期期末試験
2年台湾修学旅行／3学期終業式
春期講習



入学式



情報モラル講演会



生徒総会



Come on in 国学院



太平山神社参拝



避難訓練不審者対策



創立記念講演会



サマースクール



百人一首カルタ大会



卒業式

豊富な海外経験を国柝中で



オーストラリアホームステイ語学研修 (3年 全員必修 15日間)

令和元年度のオーストラリアホームステイ語学研修は、オーストラリア東部にある第3の都市ブリスベン近郊のオーモウで令和2年2月24日(月)から3月9日(月)の15日間で行われました。うち13日間はホストファミリー宅に生徒一人ずつがホームステイを行い、リビングストーン・クリスチャン・カレッジ(LCC)で英会話力を磨きました。ホームステイ中はホストファミリーとハイキングやBBQパーティー、観光など豊かで楽しい時間を過ごしました。LCCでは英会話のほか、英語によるプレゼンテーション、日本文化と先住民アボリジニ文化の交流、大学や博物館、美術館、動物園などブリスベン市内の見学・観光など盛りだくさんのアクティビティが用意されており、どの場面でも思い出に残ることばかりです。多くの思い出とともに、全員が無事に帰国しました。大きく成長した生徒は帰国後、卒業式を迎え、そして高校に進学します。



Student Interview
体験談

高校2年
山田 壮さん
越谷平方小卒

オーストラリアホームステイ語学研修体験談

ホームステイでの2週間で、言葉にとまどっても間違っても良いから積極的に伝えようとする大切さを実感しました。そんな私を受け入れてくれたファミリーに感謝しています。パディと授業を受けアボリジニ文化を体験して国や文化の違いを感じ、それを理解するために自分でさらに調べようとする気持ちも生まれました。感動の2週間が終わる日、ファミリーとの別れに思わず涙し、もう一度この地に来たい気持ちが高まりました。



ドイツ国際研修 (夏期休暇中 希望制 9日間)

本校は現地のマックス・プランク中等教育学校と交流協定を結んでいます。5日間のホームステイのほか、世界遺産の見学を通してヨーロッパの歴史と文化に触れます。



Student Interview
体験談



高校3年 戸張 怜さん
宇都宮宝木小卒

石やレンガで造られた歴史的建造物や教会のステンドグラス、絵画の迫力に圧倒されました。ドイツ人の子供たちの英語力の高さにも驚き、ホストファミリーのこまやかな心遣いが日本人に似ていました。



アメリカ語学研修 (夏期休暇中 希望制 14日間)

本校専任外国人講師デヴィン・ケルソウ先生のコーディネートのもと、トムソーヤの舞台でもあるアイオワ州で語学研修を行います。英会話レッスンとホームステイを中心に、歴史や自然を体験します。



Student Interview
体験談



大学1年 鈴木 麻友さん
20期生 栃木藤岡小卒

ホストファミリーとの会話で英語が伝わらず、ゼスチャーや表情を思いっきり使って考えていることや気持ちを伝えました。言葉を大切にすること、そしてコミュニケーションの持つ意味を改めて考えました。



台湾修学旅行 (高校2年生 全員必修 5日間)

中学3年次のオーストラリアでの研修を受けて、高校2年次の修学旅行は、治安をはじめ政情や経済が安定し、親日の台湾で行います。アジアの隣人との英語を用いた交流を通して、世界における日本の役割を考えます。この5日間でさらにグローバルな視野が養われ、時代が求める力が備わります。



東南アジア国際研修 (冬期休暇中 希望制 5日間)

カンボジア・タイを訪れ、現地の寺子屋訪問、アンコール遺跡修復ボランティアなど異文化交流を通して、アジアの中での日本の役割、そして世界の中で日本がどのように貢献すべきかを考えます。



韓国国際研修 (夏期休暇中 希望制 5日間)

韓国ソウルにある1939年創立の名門、漢陽大学校、漢陽女子大学校と提携、交流を深めてきました。ホームステイや現地学生との交流のほか、世界遺産などの名跡を訪れます。



Student Interview
体験談



中学3年 河合 諒斗さん
宇都宮陽南小卒

タイの寺子屋で学ぶ子供たちのほころぶ笑顔を見て、国や文化をこえて心から感動しました。そしてカンボジアの問題はSDGs(持続可能な開発目標)の視点から世界全体で解決しなければならないことを考えさせられました。

Student Interview
体験談



高校2年 五月女 叡佳さん
結城城南小卒

大学校で韓国語の授業を受けたり、チマチョゴリを着て観光しました。食事は辛くても美味しいので、たくさん食べられました。現代だけではなく昔の韓国の生活や歴史についても深く知れたので、本当に素敵な経験になりました。

1日のスケジュール



ラグビーを続けながら文武両道をはたし、花園ラグビー場でプレイするために本校を受験しました。

中学3年 笹本 直希さん
さいたま大宮西小卒

中学3年生男子の例



この学校で頑張れば夢がかなえられることを教えてください。いろいろなことにチャレンジできる学校です。

高校3年 島村 萌生さん
真岡亀山小卒

高校3年生女子の例



登校

自宅からの通学時間は2時間。近くはありませんが学校生活が楽しいのですぐに慣れました。



朝活の時間

学習時間を確保し、部活動との両立を果たすために、早く登校して課題や予習を頑張ります。



朝のSHR

1日の予定や注意事項が伝えられます。スマートフォンや貴重品を担任に預けます。



授業

1時限目は生物で今回は遺伝の仕組みを学びました。タブレットPCも大活躍です。



昼食

平日は教室でお弁当を食べます。幕の内弁当やパンの注文も可能で、土曜日は学園食堂が利用できます。



授業

5時限目の数学では問題の解法を黒板の前で発表しました。うまくできて笑顔がこぼれます。



放課後

ラグビー部では厳しい練習に励んでいます。今日は50キログラムのウェイトを持ち上げました。



下校

今日も授業に部活と充実した一日でした。疲れていても家に帰れば家庭学習に取り組みます。



登校

自宅からの通学時間は1時間半。電車とバスを使います。今日も気持ち良く登校です。



早朝講習

いつもは主要5教科の講習ですが、その前に進路指導室で第一志望校の赤本をチェックしました。



朝のSHR

各大学の学部学科の偏差値や学費に関する情報誌が配られました。クラス全員が一斉にページをめくります。



授業

3時間目は英語の授業。毎時間英単語などの小テストが行われますが、おろそかにはしません。



昼食

毎日お弁当を作ってくれる家族に感謝です。その気持ちは来春の大学合格の形で表します。



授業

理系進学をめざしているので、6時限目の数学では特に集中して先生の解説を聞きます。



放課後

6年中華道部に所属しています。今日も素敵に生けることができ先生におほめの言葉をいただきました。



下校

帰宅したら、今夜も大学進学に向けて約5時間の受験勉強です。受験生は本当に忙しい。



生徒会活動

生徒会会長

3年 籠野 愛依さん
小山豊田北小卒

「コロナ禍の今だからこそできる活動」を全員で考え、みんなが楽しめる「自主自立の國栃中」を目指し、挨拶運動、エコキャップ・ベルマーク回収、美化の日をはじめ、さまざまな取り組みを行っています。



ホームルーム委員長

3年 清水 美結さん
さいたま岩槻小卒

ホームルームや学年全体のリーダーとして、目標を立て、その実行に全力をつくしています。



図書委員長

3年 高橋 優乃さん
鹿沼さつきが丘小卒

「図書委員だより」を発行するなど本の楽しさを知ってもらい、読書活動が活発になるよう努めています。



生徒の生徒による生徒のための

自主自立の國栃中

体育委員長

3年 岡本 怜王さん
東京日本橋小卒

体育活動のほか、リーダー的な立場として挨拶や行事のスムーズな進行を心がけています。



保健委員長

3年 長田 和子さん
日光大桑小卒

健康診断のお手伝いや、月ごとに保健目標を作り、生徒が健康で学校生活が送れるように努めています。



環境美化委員長

3年 小林 知寛さん
宇都宮中央小卒

生徒自ら考え静かに清掃する自問自答清掃など、より良い環境で学習ができるように校内整備に努めています。



部活動

- ・バスケットボール部
- ・弓道部
- ・雑刀部
- ・卓球部
- ・サッカー部
- ・体操競技部
- ・剣道部
- ・テニス部
- ・柔道部
- ・ラグビー部
- ・陸上競技部
- ・ミュージカル部
- ・天文部
- ・華道部
- ・英語部
- ・応援部
- ・インターアクトクラブ
- ・茶道部
- ・美術部
- ・科学部
- ・箏曲部
- ・写真部
- ・書道部
- ・吹奏楽部



施設紹介

教育環境は「学びやすい施設」「教えやすい施設」「生活しやすい施設」の充実が重要です。本校では、常に最良の教育環境となるように施設の拡充・整備に努めてきました。この姿勢は今後も変わることなく、これからも教育環境の充実をはかっていきます。

中学校校舎

古代ギリシア・ローマの建築様式をモチーフにした校舎は、陽光を採り入れるための吹き抜けを設け、各種特別教室は広いスペースに豊富な機材を確保し、十分な学習環境が整えられています。各階のホールは集会や行事にも活用されています。



エントランスポーチ



図書室



ホール



音楽室



理科室



CAI室

共有施設



四十周年記念館



第一グラウンド



図書館



第二体育館



睡会館(参考館)



学園食堂



天文台(特別教育館)

國學院大學栃木学園教育センター

学園教育センターは、栃木駅北口から徒歩1分の位置にあり、生徒の自学自習のためのスペースとして利用できる施設です。自習フロアの他にも6つの講義室、250人収容の大講義室、330人収容のレクチャーホール、アートギャラリー、短歌資料室などの施設を備えています。さらに大きな地震が起きた場合も地盤の震動を建物に直接伝えない「免震構造」のため極めて安全性が高く、災害時には生徒の避難場所としても機能します。また全館冷暖房完備はもちろんのこと、1階は全面床暖房になっており、冬季は柔らかな暖かさに包まれます。



レクチャーホール



パソコンコーナー



自習フロア



アトリウム



ラグビーグラウンドが人工芝に整備され、ここでも体育活動を行います。



- | | | |
|-----------|----------------|--------------|
| 1 四十周年記念館 | 7 本館 | 17 第一グラウンド |
| 2 西二号館 | 8 駐車場(バスロータリー) | 18 第二体育館 |
| 3 西一号館 | 9 北館 | 19 東テニスコート |
| 4 西三号館 | 10 図書館 | 20 好文寮 |
| 5 思索の森 | 11 睦会館(参考館) | 21 弓道場 |
| 6 生徒会館 | 12 南館 | 22 多目的コート |
| | 13 東館 | 23 錬成館(合宿所) |
| | 14 中学校校舎 | 24 ハンドボールコート |
| | 15 特別教育館 | 25 ラグビーグラウンド |
| | 16 第二グラウンド | 26 硬式野球場 |

日々の生活をしっかりサポート

災害対策

生徒全員分の食料・水・防寒用品等を備蓄しています。また、年に2回の避難訓練(地震・不審者対策)を実施し、生徒の意識向上をはかっています。



災害時に
生徒を守る!
学園全施設
免震構造、
耐震補強済み



セキュリティシステム

生徒の身分証明書にチップが内蔵されており、登下校時に学校や学園教育センターに設置されているリーダーにかざすことで、生徒の登下校情報をリアルタイムで保護者の携帯電話やパソコンにメール送信します。災害時などの緊急連絡にも使われます。



日々の生活をサポート

毎日提出する日誌「あすなる」。一人ひとりの学習・生活状況を把握しながらホームルーム担任が丁寧なコメントを書いています。

Q&A (学校生活について)

Q. 定期試験、実力試験は何回ですか。

A. 本校は中学校・高校ともに3学期制をとっており、原則1、2学期は2回、3学期は1回の定期試験を実施します。それに加え、全国規模の模擬試験を中学1年次から中学卒業までに計8回行うことで、大学進学を視野に入れた方策をとっています。それに加え、中学では校内実力試験や校外模擬試験、高校では特に3年次に年12回の校外模擬試験や2回の校内模擬試験が計画されています。

Q. 通常授業のほかにもどのような補習などがありますか。

A. 授業のほか、放課後の特別講習を実施、各種テストの解説、問題演習、上位者指導を主要5教科で、水～金曜日に行います。「わかるまで学習すること」「より力をつける」ことがねらいです。高校では早朝講習、放課後講習が行われています。1、2年は主要3教科中心、3年生は理社も含めた内容です。また、成績上位者を対象に、超難関校合格を目標とする「KTベクトル」(國學院から東大へ)プロジェクトでさらに実力を磨きます。

Q. 夏期・冬期・春期講習について教えてください。

A. 中学校・高校ともに、それぞれの長期休暇において5日間で開催されています。なお、夏期講習は前期と後期にそれぞれ5日間です。原則、主要5教科にわたります。高校でも同じ時期に行われ、1、2年は主要3教科、3年は全受験教科にわたり、大学入試問題演習を徹底的に行います。

Q. クラス編成について教えてください。

A. 原則として6年間は中高一貫クラスとして編成され、高校から入学する生徒とホームルームが一緒になることはありません。ただし、一部の教科や行事、部活動、特別講習などでともに学ぶことはあります。

Q. どのように探究型学習を行っていますか。

A. 中学校では、自然体験学習、校外学習などにおいて、教科と「総合的な学習の時間」をリンクさせながら、事前の研修や準備を行っています。普通教室ではタブレットPC、CAI室ではデスクトップPCを活用して調査を行い、現地での体験や見学を基に報告書やプレゼンテーションファイルにまとめて、事後報告会を行っています。

Q. 通学方法について教えてください。

A. 東武・JR栃木駅から関東バスを利用して登校する生徒がほとんどです。登校時下校時とも直通バスがありますので利用してください。自宅からの通学生、および一部の部活動加入者には自転車通学を認めています。本校ではレンタルリース自転車を使用します。なお、登校時・下校時とも直通バスが随時出しています。

Q. 登校時刻と下校時刻を教えてください。

A. 中学校では登校時刻は8:50です。多くの生徒が8:00前後に登校しています。登校後は朝の活動として自主的に読書や早朝学習などにあてる時間を設けています。下校時刻は部活動の時間を含めて18:00です。高校は早朝講習が行われ、下校は中学校と同じです。最終バスは平日19:00、土曜日は18:06です。栃木駅前の教育センターは、中学生が19:00、高校生は20:30が退館時刻です。

Q. 昼食はどのようにとりますか。

A. 中学校・高校ともに基本的にはお弁当持参です。ただし、お弁当やパンの注文も可能で、昼休みに届きます。また学園食堂がありますが、中学生が利用できるのは土曜日のみです。

Q. どのような生活指導が行われていますか。

A. 本校の校則は決して厳しいものではありません。日本人として、本校生徒としてふさわしい言動を生徒に求めています。また、挨拶やマナー、基本的な礼儀作法を身につけさせています。さらに生徒会を中心に、自分達でより良い学校にするために、どうすべきかを考え、行動させています。

Q. 学校行事について教えてください。

A. P16～P17をご覧ください。
また本校ホームページでは最新の様子をご覧ください。

Q. 宿泊学習について教えてください。

A. 中学校・高校1年の生徒研修、中学全学年の自然体験学習と校外学習、中学校・高校全学年のサマースクール、中学3年のオーストラリアホームステイ語学研修、高校2年の台湾修学旅行、さらに希望者対象のドイツ・アメリカ・東南アジア・韓国での研修があげられます。いずれも綿密な計画を立てた充実のプログラムが用意されています。アレルギー対策も行い、食事に対しては十分な安全がはかられています。

Q. 学校生活のことで個別に相談したい場合について教えてください。

A. 生徒が一番身近にいる担任に相談するなど方法はありますが、毎日担任と続ける交換日誌「あすなろ」を活用してください。また保護者からの相談も随時受け付けますので、遠慮なくご連絡ください。

Q. 保護者との懇談はどのように実施されますか。

A. 生徒・保護者・担任による三者面談、クラスでの父母懇談会がそれぞれ年に2回実施されています。また、年に1度行われている地区別父母懇談会も情報交換の良い機会です。

Q. 部活動の加入について教えてください。

A. 全校生徒の6割が部活動に加入しています。文化部や一部の運動部は高校生とともに活動しています。参加は希望制です。

Q. 震災対策・緊急連絡体制はどうですか。

A. 校舎等施設はすべて耐震工事が完了し、対策済みです。また、災害用として水・食糧のほか携帯トイレ、防寒用シート(生徒購入分含む)、非常用発電機などを備蓄しています。また、中学校・高校ともに配信メールで、天候や災害による授業・行事等の有無や交通機関が大きく乱れた時の緊急連絡などを配信します。P23をご覧ください。

奨学生制度

学業成績の極めて優秀な者を対象とする奨学生制度があります。2年次以降は1年毎に学業成績および人物による審査を行い、資格を継続することができます。また、2年次以降に奨学生の資格が付与される制度もあります。

区分	奨学金として扱う学費
奨学生I	入学金・授業料・施設費・維持費
奨学生II	授業料

学費等納付金 (令和3年度参考)

A 入学金・入会金	201,000円	B 通常納付金(月額)	33,800円	C その他納付金(年額)	194,000円	A~C 初年度納付金(年額)	800,600円
内 入学金	180,000円	内 授業料	27,000円	内 施設費	170,000円	2・3年次納付金(年額)	599,600円
内 父母会入会金	1,000円	内 維持費	5,000円	内 図書費	4,000円	D 預り金(年額)	339,900円
内 部活動後援会入会金	20,000円	内 生徒会費	500円	内 冷暖房費	10,000円	内 行事費	252,000円
		内 父母会費	1,000円	内 教育研究振興費	10,000円	内 補助教材費	87,900円
		内 部活動後援会費	300円				

○行事費は、海外語学研修・校外学習等の費用を3か年平均割した金額です。○補助教材費は学年・年度によって若干の増減があります。

○國學院大學栃木高等学校への進学時の入学金は免除されます。○寄付金・学債等の徴収はありません。

令和4年度 生徒募集要項

ネット出願
実施校

presented by mirai compass

インターネット出願

本校はインターネット出願を
実施しています。

インターネット出願のメリット

- 平日・土日・祝日24時間出願手続きが可能です。
- 各種クレジットカード・コンビニエンスストア等でのお支払い方法が選べます。

VISA LAWSON FamilyMart Saseomart

※出願に際し、クレジットカード支払・コンビニ支払・ペイジー支払の場合、別途手数料がかかりますのであらかじめご了承ください。スマートフォン・タブレット端末でもご利用いただけます。

入学試験日	第1回入試 令和3年11月27日(土)	第2回入試 令和3年12月11日(土)	第3回入試 令和4年1月22日(土)	
試験会場	國學院大學栃木学園教育センター(栃木駅前)			
入試の種類	・自己推薦入試(単願) ・一般入試(2科・4科)(単願・併願)	・自己推薦入試(単願) ・一般入試(2科・4科)(単願・併願) ・英語入試(単願・併願) ・適性検査入試(単願・併願)	・自己推薦入試(単願) ・一般入試(2科・4科)(単願・併願)	
募集人数	80名(男・女、第1回・第2回・第3回入試の合計募集人数です。)			
出願資格	令和4年3月小学校卒業見込みで、心身ともに健全な者。 本校が中高一貫6年教育校であることに、保護者の理解と同意を得た者。 自己推薦入試受験者は、次の【自己推薦入試の基準】を満たすこと。 (注)単願受験者は、本校を第一志望とし、合格した場合必ず本校に入学すること。			
自己推薦入試の基準	出願資格に加え本校を第一志望とし、次の2つの条件を満たす者。 ①5年次と6年次(1学期または前期)の欠席日数の合計が、14日以内であること。(ただし病気・怪我による入院等は除く。) ②5年次と6年次(1学期または前期)の国語・算数・理科・社会の評定がすべて2以上であること。			
提出書類 [郵送]	【自己推薦入試】 ・報告書(本校指定用紙) ・自己推薦書(本校指定用紙)	【英語入試】 ・英語に関する資格証等のコピー(有資格者のみ) 【すべての入試】・志願票	郵送先:〒328-8588 栃木市平井町608番地 國學院大學栃木中学校入試広報室 宛(簡易書留)	
受験料	18,000円(再受験は、10,000円)			
出願期間・ 書類提出期間	令和3年11月1日(月) ～11月22日(月)(必着)	令和3年11月28日(日) ～12月6日(月)(必着)	令和3年12月12日(日) ～令和4年1月18日(火)(必着)	
試験科目	【自己推薦入試】(第1・2・3回) 国語基礎(50分・100点) 算数基礎(50分・100点) 面接(受験者のみ)	【一般入試】(第1・2・3回) [2科入試] 国語・算数(各50分・各100点) 面接(受験者のみ) [4科入試] 国語・算数(各50分・各100点) 理科・社会(合計50分・各50点) 面接(受験者のみ)	【英語入試】(第2回) 国語基礎(50分・100点) 算数基礎(50分・100点) 英語(50分・100点) ※英語の得点を2倍し、計400点満点で合否を判定します。 面接(受験者のみ)	
配点		【適性検査入試】(第2回) 適性検査(50分・100点) 作文(50分・500～600文字・50点) 面接(受験者のみ)		
合否発表 (インターネット)	令和3年11月27日(土)21:00 合格者には手続用書類を送付します。	令和3年12月11日(土)21:00 合格者には手続用書類を送付します。	令和4年1月22日(土)21:00 合格者には手続用書類を送付します。	
入学手続	入学金	180,000円		
	納入期限	単願合格者 令和3年12月6日(月)	併願合格者 令和3年12月20日(月)	令和4年1月31日(月)
	納入方法	銀行振込・クレジットカード支払・コンビニエンスストア支払		
注意事項	上記の期限までに手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものと見なします。納入された費用は返金できません。			
入学予定者 ガイダンス	入学予定者ガイダンスを、次の日程で行います。2回とも保護者同伴で必ず出席してください。 第1回 令和4年2月12日(土) 第2回 令和4年3月5日(土) ◎入学手続金納入確認のため、2月12日(土)に実施する第1回入学予定者ガイダンス当日に、 振込金領収書(銀行受付印があるもの)を持参してください。(銀行振込のみ)			

出願までの注意事項

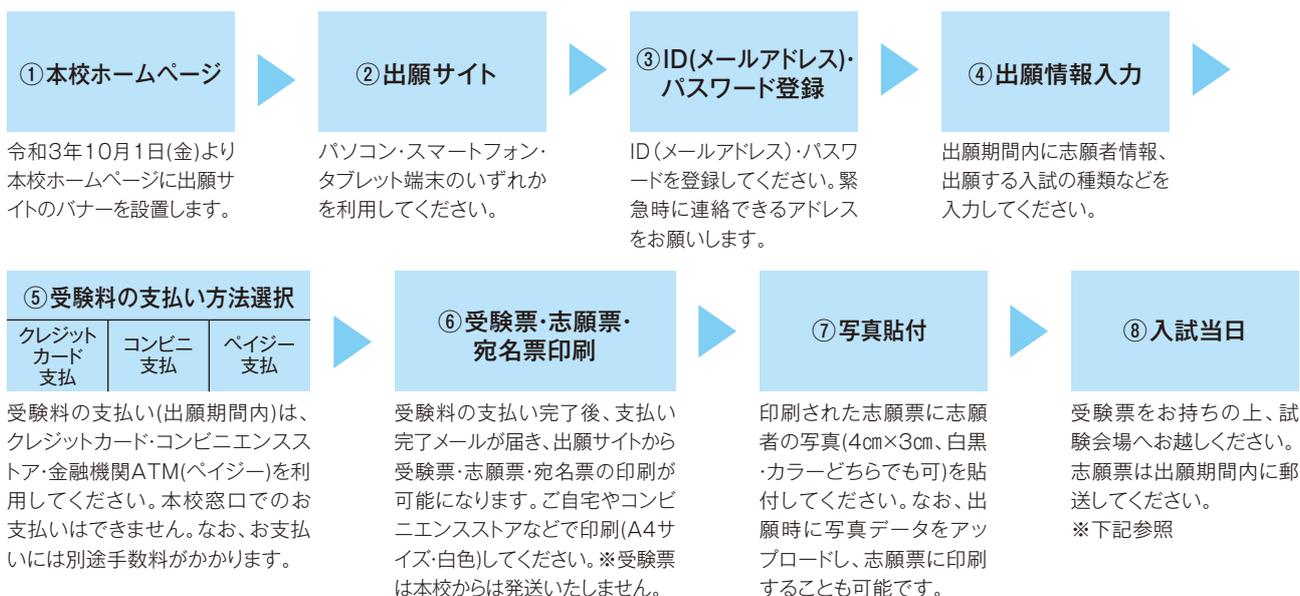
● 出願方法

- ① インターネットからの出願です。
- ② 本校ホームページにあるバナーから出願サイトに移動し、期限内に出願してください。
- ③ メールアドレスをIDとして登録してください(令和3年10月1日(金)より可)
- ④ 入学試験日、入試の種類、受験料の支払い方法を選択し、期間内に入力して受験料をお支払いください。

※出願のための校内対応日(要予約)

令和3年11月20日(土)、12月4日(土)、令和4年1月15日(土)

インターネット出願手続きの方法



※入試関連でご不明な点は本校へ、インターネット出願の方法などについては出願専用サイトコールセンター(サイト上に記載)にお問い合わせください。

● 提出書類

宛名票を封筒に貼って、本校入試広報室に簡易書留で郵送してください。(期間内必着)

※宛名票は受験票・志願票とともに印刷されます。

【報告書】※自己推薦入試受験者のみ提出

- ① 本校指定の報告書を使用してください。
- ② 基準を満たしているか否かは、小学校の担任の先生に確認してください。
- ③ 基準を満たしていれば、小学校の担任の先生に記入をお願いしてください。
- ④ 報告書は厳封されて志願者に戻されます。厳封された報告書は開封せずに、自己推薦書などと共に本校に郵送(簡易書留)してください。(小学校の担任の先生へのお願い) 報告書に必要事項を記入し、厳封して志願者へお渡しください。(三ツ折・四ツ折可)

【自己推薦書】※自己推薦入試受験者のみ提出

- ① 本校指定の自己推薦書を使用してください。
- ② 志願者本人が、黒の万年筆またはボールペンで記入してください。
- ③ 体育・芸術・学術等の分野で特筆する活動がある、または英検・漢検等の資格を取得している場合、内容・資格を説明・証明するものをコピー(A4サイズ)して、自己推薦書の下に重ね、左上をホチキスでとめてください。
- ④ 保護者が内容を確認し、所定欄に自署・捺印してください。
- ⑤ 自己推薦書は厳封する必要はありません。報告書と共に本校入試広報室に郵送(簡易書留)してください。

【英検等の資格や成績】※英語入試受験者のみ提出

英語に関する資格を取得している場合、それを証明するものをコピー(A4サイズ)して本校入試広報室に郵送(簡易書留)してください。

【志願票】※すべての受験者が提出

内容写真の貼付・印刷を確認し、切り離して本校入試広報室に郵送(簡易書留)してください。

入学試験当日の注意事項

1. 試験会場	國學院大學栃木学園教育センター（栃木駅前） 〒328-0043 栃木市境町22-30 TEL 0282-20-6006 ※駐車場はありませんので、公共交通機関または駅周辺のコインパーキングをご利用ください		
2. 集合時刻	受験者は午前9時00分までに集合し、指定の座席に着席してください。（座席は当日指示いたします。）		
3. 試験時間	[自己推薦入試受験者] 受験上の注意 9:00～9:10 国語基礎 9:15～10:05 算数基礎 10:20～11:10 面接上の注意 11:20～11:30 面接 11:30～	[2科入試受験者] 受験上の注意 9:00～9:10 国語 9:15～10:05 算数 10:20～11:10 面接上の注意 11:20～11:30 面接 11:30～	[適性検査入試受験者] 受験上の注意 9:00～9:10 適性検査 9:15～10:05 作文 10:20～11:10 面接上の注意 11:20～11:30 面接 11:30～
	[英語入試受験者] 受験上の注意 9:00～9:10 国語基礎 9:15～10:05 算数基礎 10:20～11:10 英語 11:25～12:15 昼食 12:15～12:50 面接上の注意 12:50～13:00 面接 13:00～	[4科入試受験者] 受験上の注意 9:00～9:10 国語 9:15～10:05 算数 10:20～11:10 理科・社会 11:25～12:15 昼食 12:15～12:50 面接上の注意 12:50～13:00 面接 13:00～	※面接は個人面接で行います。 ※遅刻者は、試験開始後25分まで入場を認めますが、試験終了時刻は変わりません。
4. 受験者の持ち物	①受験票 ②筆記用具（HBの鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム） ※三角定規、分度器、コンパスは必要ありません。 ③腕時計（計算機能付のものやスマートフォン、携帯電話は不可）※試験会場に時計はありません。 ④昼食（受験者は、保護者とは別に試験会場で昼食をとります。） ※自己推薦入試・一般入試（2科）・適性検査入試受験者は、昼食を持参する必要はありません。		
5. 非常時における連絡	試験開始時刻などを変更する場合は、本校ホームページにてお知らせするほか、登録されたメールアドレスに連絡します。		
6. その他	付添者の控室を学園教育センター内に用意します。		

合否判定

- 自己推薦入試においては、学力試験と自己推薦書・面接を総合的に判断します。
- 一般入試（4科）においては、国語・算数の2科の判定も行います。
- 英語入試は、英語の得点を2倍に換算し、計400点満点で合否を判断します。
- 一般入試・英語入試において学業成績が極めて優秀な合格者は奨学生合格となります。
- 再受験者は、本校への入学意志が強いものと判断し、2回目以降の合否判定において配慮されます。

入学手続き

合格者には、手続用書類を郵送します。入学手続き締切日が日程や種類により異なりますので、十分注意の上、手続き期間内に入学金180,000円を所定の方法に従って納入してください。なお、入学手続きを完了していない場合は、入学を辞退したものと見なします。また、納入された費用は返金できません。

個人情報保護について

本学の入学試験にあたってご提供いただいた氏名、住所等の個人情報は、本校入学試験およびこれらに付随する業務以外の目的には使用いたしません。

氏名に外字を使用している場合の取り扱いについて

受験者への通知においては、JIS（日本工業規格）第2水準までの漢字を使用し、それ以外の文字（いわゆる外字等）については、JIS第2水準までの漢字に置き換えるか、カタカナ等で表記する場合があります。

入学試験情報

第1回から第3回のすべての入試を、栃木駅前の学園教育センターで実施します。また、次の4つの受験型「自己推薦入試」「一般入試」「英語入試」「適性検査入試」から選べます。その中で一般入試・英語入試においては学業成績が特に優れている者に奨学生の資格が付与されます。

自己推薦入試(単願)

国語基礎 50分/100点	出題内容	1) 長文読解1題・韻文1題・国語知識1題の大問が3題 2) 長文は主題把握を中心に、接続語や文中での語句の意味、指示語など、文脈理解に関わるものが中心 3) 韻文は鑑賞問題のほか、表現方法も毎年出題 4) 国語知識 ・漢字 ・語句 ・ことわざ ・文法 ・文学史 ・国語一般知識 ○小学校6年生までの教科書に出てきた漢字の読み書き ○熟語の構成・同義語・反対語・使い方など ○ことわざの意味・使い方 ○文の構成(主語述語・修飾語・接続語など) ○敬語表現 ○上代から現代の著名な作品(作品名・作者名・成立年代・冒頭文など) ○干支・季語・旧暦異名・旧国名・手紙の書き方・外来語、などの国語知識 ○国語辞典、漢和辞典の引き方
	ねらい	長文、韻文、国語知識問題の大問3題です。長文は、いわゆる「説明的文章」と呼ばれる種類の文章で、2000字程度のもので、文章の内容を問う問題が主ですが、それに付随する接続語、漢字や単語の意味、文法なども問います。韻文は、詩・短歌・俳句から出題します。基本的な表現方法はもちろん、韻文の鑑賞が主です。国語知識問題は、5、6年生で学習する漢字の読み書き、文法事項、ことわざ慣用表現の意味や使い方、敬語表現、辞書の引き方など、幅広く出題します。また文章の要点を押さえてまとめるという問題も出題予定です。国語の入試対策の標準程度の問題集を解いておくことをおすすめします。

算数基礎 50分/100点	出題内容	1) 小学校5年生、6年生の教科書を中心に出題 2) 大問は3題 3) 大問1は25問の計算問題(基礎である計算力をはかる) 4) 大問2は5問の穴埋め問題(単位変換・割合・計算途中について) 5) 大問3は図形(角度・長さ・面積・体積)について文章題を10問
	ねらい	小学校における学習の理解度をはかる試験です。大問1の25題の計算問題は、小学校4年生からの基本的な計算力と工夫して計算をする能力を求めています。大問2の5題の穴埋め問題は、四則計算の仕組み、単位変換、割合、文字の利用等の理解力を求めています。大問3の10題は、小学校5、6年に学習した図形問題8題と文章題2題で構成されています。どの問題も、教科書に出題されている「力をつけよう」、『まとめの問題』に準じる問題です。小学校のまとめの問題集を解くことで力をつけてください。

英語入試(単願・併願)〈第2回入試のみ〉

英語 50分/100点	出題内容	1) 大問8題(リスニング含む) 2) 筆記・リスニングともに英検4・3級の問題パターン 3) 文法・会話文の穴埋め 4) 英文の並べかえ 5) 長文の内容読解(3パターン) ○4つの選択肢
	ねらい	配点はリスニング30点、筆記70点です。リスニングは対話を聞き、その内容に関する質問の答えを選ぶ問題で、放送文はそれぞれ2度ずつ読まれます。放送文が読まれる前に事前に選択肢にざっと目を通しておく、質問内容をある程度予想でき、聞き取りが楽になります。短文の語句空所補充問題は大きく分けて「品詞」「熟語」「文法」の3種類です。会話文の文空所補充問題は対話形式で「質問文の選択」と「質問への解答問題」です。語句整序問題は 日本語に合わせて語句を並べかえて、「熟語」や「文法」を含んだ英文を完成させる問題です。長文は掲示・お知らせ、Eメール・手紙、説明文とさまざまな形式で出題し、内容に関する質問に答える問題です。語彙力に加え、長文を1文ずつ丁寧に読む力が求められます。

※試験科目の「国語基礎」「算数基礎」は、「自己推薦入試」と同様です。

一般入試(単願・併願)

国語 50分/100点	出題内容 1) 長文読解2題・韻文1題・国語知識1題の大問が4題 2) 長文は主題把握を中心に、接続語や文中での語句の意味、指示語など、文脈理解に関わることが中心 3) 韻文は鑑賞問題の他、表現方法も毎年出題 4) 国語知識は、漢字・語句・四字熟語・ことわざ・慣用語・文法・文学史など、幅広く出題
	ねらい 長文2題、韻文、国語知識問題の大問4題です。長文は、いわゆる「説明的文章」と「文学的文章」と呼ばれる種類の文章で、それぞれ2000字程度のものです。文章の内容を問う問題が主ですが、それに付随する接続語、漢字や単語の意味、文法なども問います。韻文は、詩・短歌・俳句から出題します。基本的な表現方法はもちろん、韻文の鑑賞が主です。国語知識問題は、5、6年生で学習する漢字の読み書き、文法事項、ことわざ慣用語の意味や使い方、敬語表現、辞書の引き方など、幅広く出題します。また文章の要点を押さえてまとめるという問題も出題予定です。50分で長文2題を含む問題を解くためには、国語の入試対策の標準程度の問題集などで時間を確認しながらの練習をおすすめします。
算数 50分/100点	出題内容 1) 小学校5年生、6年生の教科書を中心に 2) 大問は5題 3) 大問1は10問の計算問題(基礎～標準レベル) 4) 大問2は3問の穴埋め問題(単位変換・割合・計算途中について) 5) 大問3は図形(角度・長さ・面積・体積)2問、文章題8問(標準レベル) 6) 大問4・大問5は、文章題をそれぞれ1問ずつ記述形式で出題 以上の文章題は、つるかめ算、旅人算、平均算、年齢算などの特殊算 ※特殊算は、基本的な出題形式が中心で、解答方法を覚え、計算力を高めれば十分に解答できます。
	ねらい 大問1は25題中10題、大問2は5題中3題が自己推薦入試の算数基礎との共通問題です。大問3は、図形問題8題中2題、文章題2題が共通問題です。残り6題と大問4、大問5の8題は、中学受験の特殊算と呼ばれる文章題です。その中で大問4・大問5の2題は、途中の考えたことを加える記述形式です。どの問題も基本のタイプですから、中学受験用標準問題集を1冊しっかりと学習して受験に臨んでください。
理科 社会と併せて 50分/50点	出題内容 1) 「粒子」・「エネルギー」・「生命」・「地球」の各分野をそれぞれ均等に 2) 教科書を中心とした基本・標準問題を7割程度、応用・発展問題を3割程度出題
	ねらい 各分野で教科書を中心とした基本的な内容と、発展・思考的な内容を出題します。発展・思考的な内容として、グラフや表から実験結果を読み取ったり、写真や図から推察する問題、あるいは自然現象を正しく説明したり、グラフや図を正確に書く問題を出題します。教科書や理科の参考資料を何度も読み返し、実際に目で見たり実験器具を使って自分で試したりしながら対策をしてください。
社会 理科と併せて 50分/50点	出題内容 1) 地理(大問2題)・歴史(大問1題)・公民(大問1題)の各分野から出題 2) 地理は日本と世界に関するもの(自然・産業) 3) 歴史の範囲は原始から現代までの幅広い時代から出題 4) 公民は日本の政治が中心となり、環境・経済などの領域からも出題 5) 7割が教科書を中心とした基礎・標準問題、3割が発展問題
	ねらい 地理・歴史・公民分野から出題され、配点は地理・歴史が20点ずつ、公民は10点の50点満点で構成されます。グラフや図、写真などから基本的な知識を問います。設問の7割から8割が記号選択、残りは用語記入です。地理は日本の国土について自然や産業、都道府県の特徴を問います。外国地理は各地域の代表的な国々について問います。歴史は古代から現代まで、文章や写真をもとにした出題です。政治史を中心に幅広く知識を問います。公民は憲法に関する問題を中心に、行政・立法・司法について問いますが、時事問題も出題を予定しています。なお、用語は漢字の記入を求めていますので、正しく記入できるように練習してください。

適性検査入試(単願・併願)

適性検査 50分/100点	出題内容 小学校の教育課程に基づいた課題解決能力(資料を読み解く力・筋道を立てて考える力・教科知識の活用力)、思考力や表現力など、日常の学習によって身につけた総合的な力を問います。
	ねらい 大問4題です。「資料を読み解く力」については、表やグラフ等からわかることを答え、その内容について自分の考えを説明します。「筋道を立てて考える力」については、与えられた問題文や資料等から条件を読み取り、何が求められているかをつかんだ上で、論理的な考え方を求めます。「教科知識の活用力」は、小学校で学習した内容が理解できていることを前提とし、教科横断型の設問が設けられます。「日常生活での問題解決力」は、他人の立場や考え方を理解し、問題を克服するためにどうしたらよいのかを考える力を試します。
作文 50分/ 500~600文字/ 50点	出題内容 課題や資料などに対して、自分の考えや意見をまとめ、筋道を立てて的確に文章で表現する力を問います。
	ねらい 適性検査の[出題内容]もふまえて、与えられた文章や資料をもとに、条件に従って自分の考えを論理的に意見文として表現します。

面接

すべての入試で面接が行われます

10分程度/受験者のみ/面接担当者2名

必須質問事項 本校志望の理由/6年間の抱負と将来の目標/小学校で最も努力したこと/家庭の教育方針/本校の志望順位

